

～レオロジーと非線形動力学から読み解く“粘着と剥離”の本質～

粘着剤・粘着テープの剥離メカニズム徹底理解

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/260298>

LIVE配信／アーカイブ

◆日 時：2026年02月09日（月） 10:30～16:30

【アーカイブ配信：2/10～2/17】

◆会 場：WEBセミナー（オンライン開催）

◆聴講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：早稲田大学 理工学術院 先進理工学部 物理学科 教授 博士(理学) 山崎 義弘 氏

【習得できる知識】

粘着・剥離に関する物理的な基礎知識。
特に剥離現象を捉える包括的な視点。

【講座の趣旨】

粘着剤・粘着テープには、どうすればくっつくかという課題と共に、どうすれば(きれいに)剥がれるかという重要で困難な課題がある。例えば、同じ粘着テープを使用したとしても、そのテープをどこに貼ったか、そのテープをどのように剥がしたかによって、テープの剥がれ方(例えば、剥離強さ・ジッピングなどの動的挙動)は大きく異なる。従って、粘着剤の剥離は、単に粘着剤の物性(弾性率・表面張力)だけで決まる性質ではなく、その粘着剤を使用している環境や条件に強く依存していると考えた方が良いでしょう。

本セミナーでは、粘着剤・粘着テープの使用環境・条件を包括的に捉え、レオロジー・非線形動力学に基づいて、粘着剤の剥離メカニズムに対する普遍的で一般的な視点・取り扱い方を解説する。

【プログラム】

- はじめに：粘着・剥離現象を俯瞰する
 - 1-1 歴史的背景
 - 1-2 空間スケールと粘着現象
 - 1-3 粘着に対する主要な研究分野
- 粘着・剥離とレオロジー
 - 2-1 表面張力とぬれ
 - 2-2 粘弾性
 - 2-3 剥離と粘着の三特性(タック・保持力・粘着力)
 - 2-4 粘着特性に関する経験則
 - 2-5 テープ剥離時の応力分布
 - 2-6 剥離の理論式
- 剥離における粘着剤の変形メカニズム
 - 3-1 界面の(フィンガリング)不安定性：糸引き形成の原因
 - 3-2 タックにおける粘着剤の剥離形態
 - 3-3 テープ剥離における粘着剤の剥離形態
- 剥離の非線形動力学
 - 4-1 テープ剥離のマスターカーブ(剥離速度依存性)
 - 4-2 剥離に対する装置剛性の影響
 - 4-3 ジッピング(スティックスリップ剥離)が起こる要因
 - 4-4 剥離速度・装置の剛性を軸にした動的相図

「粘着剥離」セミナー申込書

■LIVE

■アーカイブ

※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい

会社名			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属・役職	E-mail	
①			
②			

会員登録（無料）

☐Eメール☐郵送

※ご希望の案内方法を選択してください。複数選択可。

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください。弊社で内容を確認後、受領のご連絡を差し上げます。受講用URLは後日お送りいたします。

なお、お申し込み後のキャンセルは原則として承っておりません。ご都合により出席できない場合は、代理の方にご出席いただくようお願いいたします。代理の方も見つからない場合は、(土日祝日を除く)8日前までにご連絡いただければキャンセルを承ります。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>